

令和6年度事業計画書 / 令和6年4月1日～令和7年3月31日

I . 方針

1965年に「日本サインデザイナー協会」（後に「日本サインデザイン協会」と改名）が発足してから60年、今年度は60周年イヤーとして様々な活動が予定されています。これまで「サイン」について多くの議論がされ、多様な捉え方がされてきましたが、60周年を迎えて「サインとは」から始まり「サインデザインの役割」に向けた明快なビジョン、ミッションを掲げて行こうとしています。戦後多くのデザインカテゴリーが存在し、社会を作り上げてきましたが、サインデザインはデザイン領域を超えたところでその役割を果たしていることがわかってきました。AIなどデジタル化が進む新たな時代に向けて、サインデザインの指針を示す節目の年と考えています。

令和6年度の事業目標については以下の通りです。

1. 60周年事業に向けた準備

60周年実行委員会による令和7年度開催予定の「サイン展」および記念イベントの準備活動を行う。

2. セミナー事業の充実

プロフェッショナル講座の開催のほか、新進気鋭のデザイナーによるセミナーの開催。

3. SDAアーカイブの充実

SDA賞のほか、ピクトグラムや受託事業の検索など、会員に向けたWebコンテンツの充実のほか、出版物の充実を図る。

4. SDAのブランディング

60周年を機にヴィジュアルアイデンティティーとともに組織の再編に取り組む。

II . 事業計画

公1. サインデザインに関する調査・研究及び情報の収集・提供事業

公1-1. 調査及び研究事業・・・調査研究委員会

(1) デザインの調査研究

- ・ 関連する冊子を販売促進する。

(2) サイン素材の調査研究

- ・ 関連する冊子を販売促進する。

(3) 医療看護支援ピクトグラム

- ・ 関連する冊子を販売促進する。

(4) デジタルサインの調査研究

- ・ 関連する冊子を販売促進する。

(5) サインデザインハンドブック改訂版

- ・ サインデザインハンドブック改訂版の編集を出版委員会と共同で行う。

(6) サインデザインプロフェッショナル講座の開催

- ・ セミナー委員会と協同でサインデザインプロフェッショナル講座を開催する。

- (7) 受託事業対応
 - ・ 行政等からの委託問い合わせについて対応する。
- (8) サインデザイン・ピクトグラム問い合わせ
 - ・ 外部からのサインデザインやピクトグラムに関する問い合わせに対応する。
- (9) 内閣府原子力防災表示の検討業務
 - ・ 原子力防災ピクトを表示するための標準的な手法を検討する。
- (10) 「JIS案内用図記号デザイン原則」「原子力防災に係るピクトグラム作成」受託事業報告会の開催
令和5年度に受託した事業2件の報告会と、JIS案内用図記号の作図法セミナーを開催する。

公1-2.

主な事業・・・広報委員会

- (1) ホームページの更新と運営
 - ・ 日本サインデザイン賞の受賞結果をコーディングする。
 - ・ 年度変更に伴う決算書類等を更新する。
 - ・ イベント等を告知する。
- (2) WEBサイト活用の検討
 - ・ 日本サインデザイン賞アーカイブの活用を検討する。
 - ・ 会員専用ページの活用法を検討する。
 - ・ 会員名簿ページを制作する。

公1-3.

主な事業・・・出版委員会

- ・ 第58回日本サインデザイン賞作品集の編集と発行を行う。
- ・ 『signs』 第24号、第25号の編集業務を行う。
- ・ 既存書籍の販売を行う。
- ・ 「伝えるデザイン」中国語版の企画を推進する。
- ・ 「サインデザインハンドブック」改訂版を調査研究委員会と共同で行う。

公1-4.

主な事業・・・ビジョン委員会

- (1) 60周年記念事業の企画
 - ・ 実行委員会を立ち上げ、サイン展会場を決め企画書を作成、協賛および後援のスポンサーを募る営業活動を推進する。
 - ・ 記念セミナーの開催をセミナー委員会の協力を得て企画書を作成する。
 - ・ 60周年記念式典の概要を総務委員会と協議し概要をまとめる。
 - ・ 60周年記念式典において発表するブランディングのリニューアル部会を立ち上げる。
 - ・ 60周年記念事業全体の概算予算をまとめる。
 - ・ サイン展の展示基本デザイン案を元に、実現に向けて詳細な展示計画の実施図をセミナー委員会と共同で作成する。

公1-5.

(1) 地区における普及活動、地区研究会の開催

- ・ 全国各地でサインデザインの普及啓発を目的とした、様々なテーマの中から任意のテーマを設定し、各地区4回程度のサインデザインに関する研究を開催する。なお各地区とも研究会のうち1回については、サインデザイン関連の施設の見学会を予定する。

①北海道地区幹事会

- ・ 地区幹事会を開催する（4月、5月、7月、8月、10月、12月、2月）。
- ・ 第31回定時会員総会を札幌で開催する（5月24日）。
- ・ 第58回日本サインデザイン賞地区デザイン賞審査会を開催する（7月）。
- ・ 札幌の美しい景観を考える会（SBLC）主催：創成川のゴミ拾い活動に参加する（上期）。
- ・ 札幌の美しい景観を考える会（SBLC）主催：大通公園ベンチ塗装に参加する（下期）。
- ・ デザイナーズクリスマスイベントの開催に協力する（下期）。

②東北地区幹事会

- ・ 地区見学会を開催する（岩手県水沢市）（4月）。
- ・ 第58回日本サインデザイン賞地区デザイン賞審査会を開催する（7月）。
- ・ 地区交流会を開催する（7月）。
- ・ 第18回官民合同連絡会議に参加する（7月）。
- ・ 地区幹事会を開催する（オンライン）（8月）。
- ・ 地区見学会を開催する（見学場所調整中）（9月）。
- ・ JCD、DSA、SDAの3団体で運営会議を開催する（10月、12月）。
- ・ JCD、DSA、SDAの3団体で合同パネル展を開催する（2月）。

③関東地区幹事会

- ・ 団体交流委員会主催：Doo 実態調査セミナーの開催に協力する（4月）。
- ・ 団体交流委員会主催：文字サインセミナーの開催に協力する（ダイカンSR/4月）。
- ・ セミナー委員会主催：サインデザインプロフェッショナル講座2ndの開催に協力する（6月21日、7月5日、7月19日）。
- ・ 東洋美術学校と共同で出前授業を開催する（6月）。
- ・ 第58回日本サインデザイン特別賞候補作品選定（7月）。
- ・ SDA賞委員会主催：第58回日本サインデザイン賞の開催に協力する（7月6日）。
- ・ 第58回日本サインデザイン賞地区デザイン賞審査会を開催する（7月）。
- ・ 調査研究委員会主催：令和5年度受託事業報告会の開催に協力する（8月）。
- ・ SDA賞委員会主催：第58回日本サインデザイン賞贈賞式の開催に協力する（12月）。

④中部地区幹事会

- ・ 地区見学会を開催する（商業リゾート施設「VISON」）（4月）。
- ・ 第58回日本サインデザイン賞地区デザイン賞審査会の開催（7月）。
- ・ 地区交流会を開催する（8月、1月）。
- ・ 地区見学会を開催する（下期2回）。
- ・ 中部デザイン団体協議会（CCDO）の事業に協力する（通年）。
- ・ ポスト・デザイントリプレックスの企画を検討する（通年）。

⑤関西地区幹事会

- ・ 大阪デザイン団体連合会（USD-O）総会に参加する（6月）。
- ・ SIGN EXPO 2024において第57回日本サインデザイン賞パネル展を開催する（大阪南港ATCホール/6月12日～14日）。
- ・ 地区幹事会を開催する（オンライン併用）（7月、12月）。
- ・ 第58回日本サインデザイン賞地区デザイン賞審査会の開催（オンライン併用）（7月）。
- ・ JAPAN SHOP 2024大阪において第57回日本サインデザイン賞パネル展を開催する（インテックス大阪/10月）。
- ・ 大阪勧業展において大阪デザイン団体連合会（USD-O）の出展運営に協力する（10月）。
- ・ （一社）近畿屋外広告業連合会主催「第64回公共サイン美術展」の審査に参加する（10月）。

⑥中国地区幹事会

- ・ 地区サロン兼交流会または他の地区と座談会を開催する（開催時期、開催場所、調整中）。
- ・ 第58回日本サインデザイン賞地区デザイン賞審査会の開催（7月）。
- ・ 第58回日本サインデザイン賞作品展を開催する（開催時期、開催場所、調整中）。

⑦四国地区幹事会

- ・ 四国デザインフュージョン2024を開催する（上期）。
- ・ 第58回日本サインデザイン賞地区デザイン賞審査会の開催（7月）。
- ・ 地区見学会を開催する（見学場所調整中）（下期）。
- ・ 他団体との交流会を開催する（開催時期、開催場所、調整中）。

⑧九州地区幹事会

- ・ 地区運営会議を開催する（4月）。
- ・ 地区研究として小さな勉強会を開催する（4月）。
- ・ 第58回日本サインデザイン賞地区デザイン賞審査会の開催（7月）。
- ・ 地区交流会を開催する（7月）。
- ・ 地区研究会を開催する（対馬/9月13日～14日）。
- ・ スクールキャラバンを開催する（12月13日）
- ・ 福岡市美術館にて第58回日本サインデザイン賞パネル展を開催する（1月20日～26日）。
- ・ サインセミナーを開催する（1月24日）。

⑨沖縄地区幹事会

- ・ 地区交流会を開催する（上期1回/下期1回）。
- ・ 第11回「ゆんたく会」を開催する（下期）。
- ・ 地区研究会または第58回日本サインデザイン賞パネル展を開催する（下期）。

(2) 日本サインデザイン賞作品パネル巡回展の開催・・・団体交流委員会+地区幹事会+SDA賞委員会

(3) 国内関係機関との交流活動・・・交流委員会

- ・ 協会内会員との交流、会議情報の交換などを目的とした幅広い活動を行う。

(4) 海外関係機関との交流活動・・・交流委員会

- ・ 海外のデザイン関係機関との交流を目的とした幅広い活動を行う。

公1-6.

(1) DOOの協力事業・・・団体交流委員会

- ・ 日本デザイン団体協議会（DOO/旧名称D-8）のJDM設立研究委員会、デザイン保護研究会および広報委員会の活動を行う。
- ・ デザイン保護研究会によるデザイナーのビジネス環境についてSDAセミナーを開催する

会場：SDAフォーラム/事務局4F：4月9日

- ・ DOO合同イベント をデザインの日（2024年10月10日）に開催する（東京ミッドタウン・デザインHub）。

(2) 空間デザイン機構の協力事業・・・団体交流委員会

- ・ 空間系3団体（DSA、JCD、NDF）との共同思考を継続し、書籍「年鑑日本の空間デザイン2025」の刊行に協力する。
- ・ ビジョン委員会と共同で空間デザイン領域に対するサインデザインの位置付けを再構築する。
- ・ 展示会「JAPAN SHOP2025」において日本サインデザイン賞パネル展とSDAセミナーを開催する。

公2. 日本サインデザイン賞に関する公募、審査、受賞対象の発表、表彰に関わる事業

(1) 第58回日本サインデザイン賞の実施・・・SDA賞委員会

- ・ 応募方法や審査を改良し、より価値の高い賞を目的に運営を推進する。
- ・ 海外の応募増加を目的に広報活動を継続し普及に努める。
- ・ 応募費用と応募画像の扱いを見直し、審査員規約の周知や審査会運営の円滑化等、審査方法の改善を図る。
- ・ 文書の作成や情報発信を含む運営マニュアルを整備する。
- ・ 運営マニュアル及び日本サインデザイン賞審査要領を作成する。
- ・ 応募から審査及び管理システムを改修に向けて準備する。
- ・ より多くの会員が興味を持つオープンな環境作りと発信を行う。
- ・ インボイス制度の開始に伴い管理システムの運用による効率化を構築する。

(2) 第58回日本サインデザイン賞巡回展の開催・・・SDA賞委員会

- ・ 各地区においてパネル展を開催する。
- ・ JAPAN SHOP2025においてパネル展を開催する。

公3. サインデザインに関する人材育成、セミナー、講習会、展覧会等の開催事業

(1) サインデザイン及びサインデザイナーにとって有益なセミナー・講習会を企画・実施・・・セミナー委員会

- ・ 「サインデザインプロフェッショナル講座2ndセッション」を開催する。サインデザインに携わる専門職の知識および実務向上を目的とした講座。2ndセッションはプロジェクト別に学ぶ展開編を9講座で構成。講師陣はサインデザインの一線で活躍するデザイナー、研究者等が担当する（SDAフォーラム/事務局4F：6月21日、7月5日、7月19日）。
- ・ 新進気鋭サインデザイナーのトークセッションを開催する（SDAフォーラム/事務局4F：10月～11月）。

調査研究委員会

1. サインデザインハンドブック改訂版
 - サインデザインハンドブック改訂版の編集を出版委員会と共同で行う。
2. サインデザインプロフェッショナル講座の開催
 - サインデザインプロフェッショナル講座の開催をセミナー委員会と共同で行う。
3. 受託事業対応
 - 行政等からの委託問い合わせについて対応する。
4. サインデザイン・ピクトグラム問い合わせ
 - 外部からのサインデザインやピクトグラムに関する問い合わせに対応する。
5. 受託事業報告会の開催
 - 「JIS案内用図記号デザイン原則」と「原子力防災に係るピクトグラム作成」報告会の開催。

広報委員会

1. ホームページの運営
 - 情報公開更新（令和5年度事業報告及び令和5年度事業計画及び収支予算案）。（上期）
 - 活動広報/イベント及び地区活動計画及び報告など順次掲載。（通年）
 - 第58回日本サインデザイン賞作品集募集及び受賞作品掲載。
 - 日本サインデザイン賞アーカイブを活用したページの作成。
 - 会員専用ページの活用方法を検討する。
2. メールマガジンの運営
 - 会員、関係者に向け、セミナー等の情報発信をおこない参加を呼びかける。（通年）

出版委員会

1. デザインの調査研究
 - 関連冊子の販売を促進する。
2. サイン素材の調査研究
 - 関連冊子の販売を促進する。
3. 医療看護支援ピクトグラム
 - 関連冊子の販売を促進する。
4. デジタルサインの調査研究
 - 関連冊子の販売を促進する。
5. 第58回日本サインデザイン賞作品集の編集と発行
 - 第58回日本サインデザイン賞作品集の発行。（12月）
6. 「signs」編集業務
 - 「signs」第24号、第25号を出版する。（9月、3月）
 - 各地区への協力呼びかけ等、サポート人材の拡充。（通年）
 - コンテンツの収集。（通年）
7. 「伝えるデザイン」中国語版
 - 「伝えるデザイン」中国語版の企画を推進する。
8. 「サインデザインハンドブック」
 - 内容を更新し、調査研究委員会と共同で改訂版を発行する。

ビジョン委員会

1. 60周年記念事業の企画
 - 『サイン展』の展示計画と基本デザイン案の推進。
 - 『サイン展』協賛および後援企業・団体、促進活動。
 - 記念セミナー案をセミナー委員会と共同で企画書を作成をする。
 - 60周年記念式典を総務委員会と協議の上、概要と概算予算を纏める。
 - 式典にて発表するブランディングのリニューアル部会立ち上げ。
 - 展示計画実施図をセミナー委員会と共同で作成。

交流委員会

1. 国内関係機関との交流活動 ○ SDA各地区との交流を毎月オンラインで開催する。(通年)

団体交流委員会

1. 日本デザイン団体協議会 (DOO) の協力事業 (DSA、JAGDA、JIDA、JID JJDA、JPDA、SDA) ○ WEBサイト《JAPAN DESIGNERS》の運営協力。デザイナー登録推進。(通年)
○ ジャパンデザインミュージアム設立研究委員会への参加を継続し、推進する。(通年)
○ デザイン保護研究会「創作証」の継続運用。デザイン料規定の研究。(通年)
○ デザイン保護研究会/SDAセミナーの開催。(4月9日)
○ DOO合同イベントの開催。(10月10日)
2. 空間デザイン機構の協力事業 (DSA、JCD、NDF、SDA) ○ JAPAN SHOP 共同開催の継続。
○ 同展示会場にてSDAセミナーの開催。
○ 「年鑑日本の空間デザイン2025」の発刊協力。
3. 各団体との連携 ○ サイン関連団体、日広連、サイン学会、商施連等の連携と交流。(通年)
4. 団体連絡会議の開催 (JSA、NDF、FJOAA、SDA) ○ 日本サイン協会、日本ディスプレイ業団体連合会、日本屋外広告業連合会
日本サインデザイン協会の4団体での定期連絡会議開催、運営。

SDA賞委員会

1. 第58回日本サインデザイン賞の実施 ○4/1 募集開始、6/5~13 一次審査 (WEB)、6/24 二次審査 (対面&WEB)
7/6 最終審査会 (対面&WEB)、9月初旬 審査結果発表。
2. 第58回日本サインデザイン賞贈賞式の開催 ○12/4 贈賞式 (東京)
3. 空間デザイン機構 ○ 「年鑑」刊行委員会への協力。(通年)
○ JAPAN SHOPにおける展示開催の協力。

セミナー委員会

1. 「サインデザインプロフェッショナル講座2ndセッション」の開催 (6月21日、7月5日、7月19日)
2. 「新進気鋭サインデザイナーのトークセッション」開催 (10月~11月)

総務委員会

1. 委員長・地区代表幹事合同連絡会議の開催 令和7年2月7日
2. 理事会の開催 第1回 令和6年5月24日、第2回 令和6年10月11日、第3回 令和7年3月7日
3. 選挙管理委員会の開催 第1回 令和6年11月22日、第2回 令和7年1月15日
4. 監事決算監査の開催 令和6年4月10日
5. 総務委員会の開催 5月、7月、10月、12月、1月、2月

令和6年度 事業計画スケジュール/地区

北海道地区

- 1 . 幹事会の開催 4月、5月、7月、8月、10月、12月、2月
- 2 . 第31回定時会員総会の開催 5月24日、クリエイティブスタジオ（札幌市民交流プラザ）
- 3 . 第58回日本サインデザイン賞地区デザイン賞審査会の開催 7月、開催場所（調整中）
- 4 . 札幌の美しい景観を考える会（SBLC）主催：創成川ゴミ拾い活動へ参加 開催時期（調整中）
- 5 . 札幌の美しい景観を考える会（SBLC）主催：大通公園ベンチ塗装へ参加 開催時期（調整中）
- 6 . デザイナーズクリスマスイベント開催へ協力 開催場所（調整中）

東北地区

- 1 . 地区見学会の開催（岩手県水沢市） 4月
- 2 . 第58回日本サインデザイン賞地区デザイン賞審査会の開催 7月、開催場所（調整中）
- 3 . 第18回官民合同連絡会議に参加 7月、開催場所（調整中）
- 4 . 幹事会の開催 8月
- 5 . 地区見学会の開催 9月、開催場所（調整中）
- 6 . 他団体（JCD、DSA、SDA）と運営会議を開催 10月、12月、開催場所（調整中）
- 7 . 他団体（JCD、DSA、SDA）と合同パネル展を開催 2月、開催場所（調整中）

関東地区

- 1 . 団体交流委員会主催：Doo 実態調査セミナーの開催へ協力 4月
- 2 . 団体交流委員会主催：文字サインセミナーの開催へ協力 4月
- 3 . セミナー委員会主催：サインデザインプロフェッショナル講座2ndの開催へ協力 6月21日、7月5日、7月19日
- 4 . 東洋美術学校と共同で出前授業の開催 6月
- 5 . 第58回日本サインデザイン特別賞候補選定 7月、開催場所（調整中）
- 6 . SDA賞委員会主催：第58回日本サインデザイン賞の開催へ協力 7月6日
- 7 . 第58回日本サインデザイン賞地区デザイン賞審査会の開催 7月、開催場所（調整中）
- 8 . 調査研究委員会主催：令和5年度受託事業報告会の開催へ協力 8月
- 9 . SDA賞委員会主催：第58回日本サインデザイン賞贈賞式の開催へ協力 12月

中部地区

- 1 . 地区見学会の開催（商業リゾート施設「VISON」） 4月
- 2 . 第58回日本サインデザイン賞地区デザイン賞審査会の開催 7月、開催場所（調整中）
- 3 . 地区交流会の開催 8月、1月
- 4 . 地区見学会の開催 下期2回、開催場所（調整中）
- 5 . 中部デザイン団体協議会（CCDO）の事業へ協力 通年
- 6 . ポスト・デザイントリプレックスの企画検討 通年

関西地区

- 1 . 大阪デザイン団体連合会 (USD-O) 総会へ参加 6月
- 2 . 「第57回日本サインデザイン賞パネル展」を開催 (SIGN EXPO 2024) 6月12日～14日、大阪南港ATCホール
- 3 . 幹事会の開催 (対面&WEB) 7月、12月
- 4 . 第58回日本サインデザイン賞地区デザイン賞審査会の開催 (オンライン併用) 7月
- 5 . JAPAN SHOP 2024大阪「日本サインデザイン賞パネル展」を開催 (日本の空間デザイン展と共同) 10月、インテックス大阪
- 6 . 大阪デザイン団体連合会 (USD-O) の出展運営へ協力 (大阪勸業展) 10月
- 7 . 近畿屋外広告業連合会主催「第64回公共サイン美術展」審査員参加 10月

中国地区

- 1 . 地区サロン兼交流会または他の地区と座談会を開催 開催時期、開催場所 (調整中)
- 2 . 第58回日本サインデザイン賞地区デザイン賞審査会の開催 7月、開催場所 (調整中)
- 3 . 第58回日本サインデザイン賞作品展を開催 開催時期、開催場所 (調整中)

四国地区

- 1 . 四国デザインフュージョン2024 開催時期、開催場所 (調整中)
- 2 . 第58回日本サインデザイン賞地区デザイン賞審査会の開催 7月、開催場所 (調整中)
- 3 . 地区見学会の開催 開催時期、開催場所 (調整中)
- 4 . 他団体と交流会を開催 開催時期、開催場所 (調整中)

九州地区

- 1 . 地区運営会議 4月
- 2 . 地区研究会：小さな勉強会 4月
- 3 . 第58回日本サインデザイン賞地区デザイン賞審査会の開催 7月、開催場所 (調整中)
- 4 . 地区交流会の開催 7月
- 5 . 地区研究会：対馬 9月13日～14日
- 6 . スクールキャラバンを開催 12月13日
- 7 . 第58回日本サインデザイン賞パネル展を開催 1月20日～26日、福岡市美術館
- 8 . サインセミナーを開催 1月24日

沖縄地区

- 1 . 地区交流会の開催 開催時期、開催場所 (調整中)
- 2 . 第11回「ゆんたく会」 開催時期、開催場所 (調整中)
- 3 . 地区研究会または日本サインデザイン賞パネル展を開催 開催時期、開催場所 (調整中)